

吾妻山

○概況

火山活動は穏やかに経過しました。

大穴火口（一切経山南側山腹）付近の噴気の状態に大きな変化はありませんでした。

地震活動の状況

火山性地震は、引き続き少ない状態が続いています（今月5回、先月4回）。

火山性微動は、観測されませんでした。

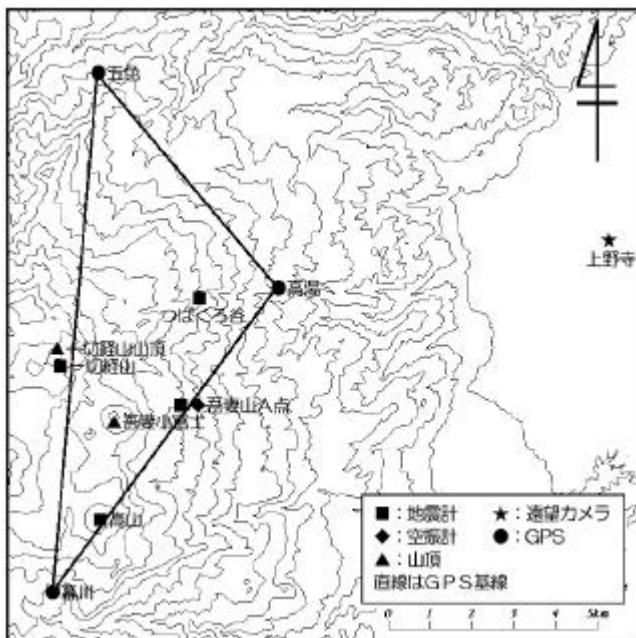
モホ面付近（深さ 30km 前後）が震源とみられる低周波地震は、2 回観測されました。

噴気活動の状況

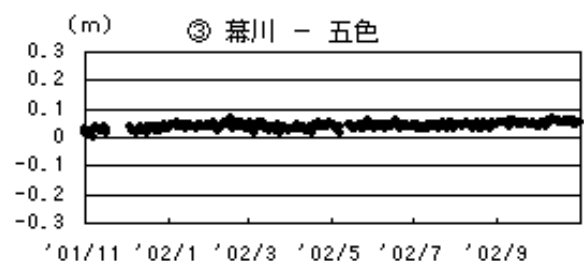
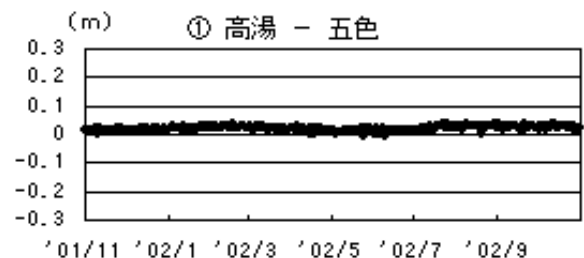
遠望観測（監視カメラ）では、大穴火口付近の噴気の状態に大きな変化はありませんでした。

地殻変動活動の状況

G P S による観測では、特に変化は認められませんでした。



吾妻山火山観測点配置図

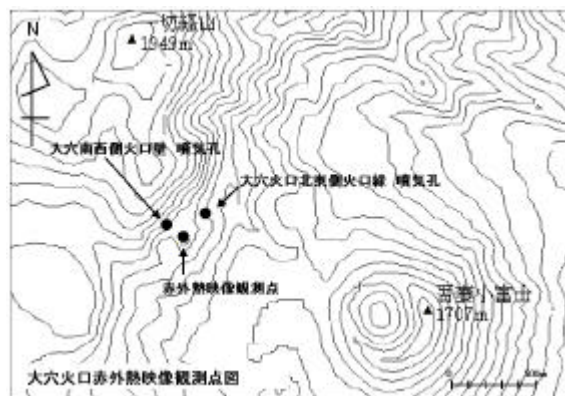


GPS 基線長変化図

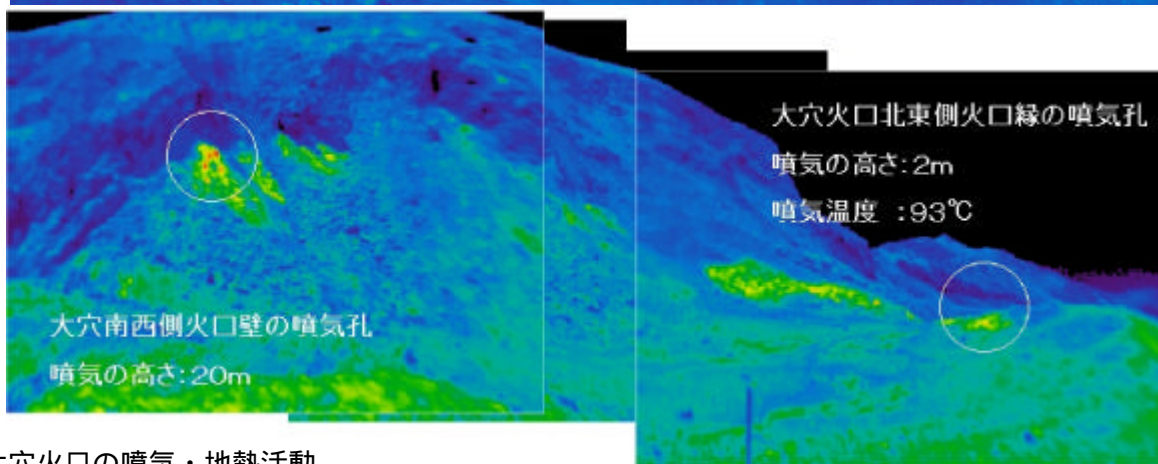
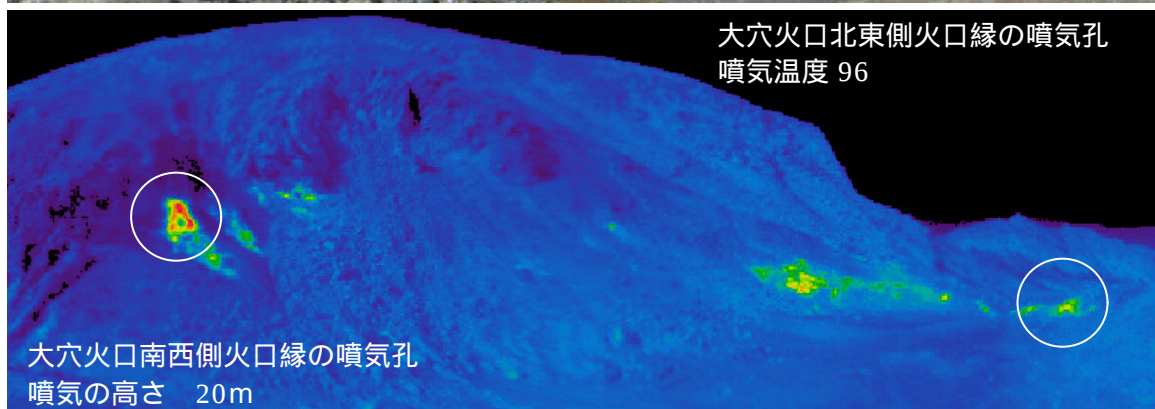
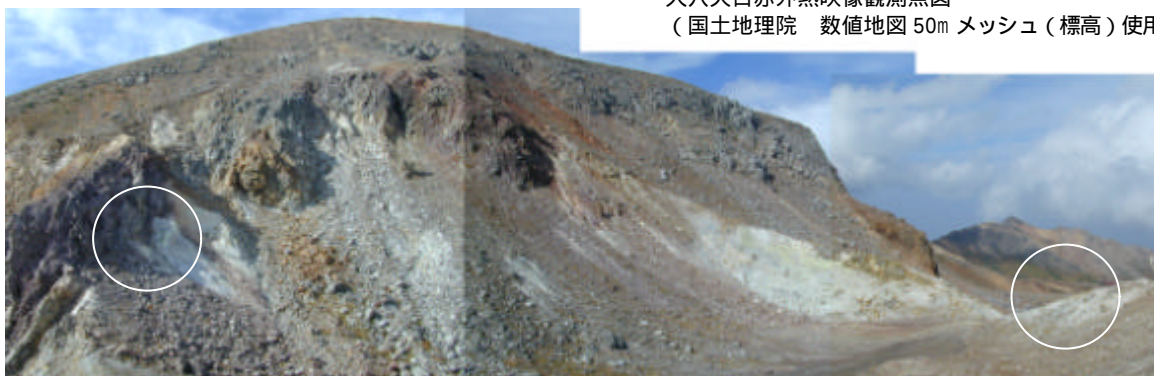
(2001.11 ~ 2002.10)

現地観測

10月3日に行った大穴火口付近の現地観測の結果、前回（5月22日）と比べて噴気の高さ、量など火口付近の状況に大きな変化はありませんでした。また、熱映像観測の結果、地熱地帯の拡大、新たな噴気の出現などはみられませんでした。



大穴火口赤外熱映像観測点図
(国土地理院 数値地図 50m メッシュ (標高) 使用)



大穴火口の噴気・地熱活動

上図：可視画像（2002.10.3）

中図：熱映像（2002.10.3 気温 15 晴）

下図：熱映像（2002.5.22 気温 15 晴）

赤いところほど温度の高いことを示しており、丸で囲まれた噴気孔周辺で地熱が高いことがわかります。前回の観測と比べて、火山活動による地熱の高い部分（黄色～赤色）の広がりには大きな変化はありません。

吾妻山 活動一覽

1999/04/01~2002/10/31

